

幻想心催眠



成年向け

催眠眼

幻想





ふー
食った食った

おやじ
勘定頼む

はいはい
ただいま参ります



こりやあ一体
なんのご冗談で

…?



ほれっ

…ん?
お客さん
こいつあ…

ただの石ころ
じゃないですか



俺は幻想郷の
人里に住む催眠術師

ふう



まいどありがとう
ございました

ごっそさん

元々この力は妖怪に
対抗するために
編み出され
代々伝わってきた術

…らしいのだが
実際に妖怪相手に
試した事はない

しかし俺はこの力を
人間相手だけに使い
細々と生きていくことに
退屈し始めていた

先代は妖怪には
手を出さなくて
言っただけ…

俺は結局
力を試さずには
いられなかった

選んだ相手は
友好的で危険度の
少ない相手だ

はあ…
相談したい事
ですか

ええ…俺の持つてる
能力についてなんです

まあこんな所で立ち話も
なんですから
一先ず中へどうぞ

術はあっさりと
成功した

こども簡単に
いくとは…

…っていうか

上白沢慧音は
俺の操り人形と
化した

こいつは…
なかなか…

どれ…
ちよつとだけ…

お…おおっ…
こりやあすげえ…

へ…へ…
術は完璧に
かかっているな

ちよつと
味見させて
もらおうとするか

しんぞう

しんぞう

よし
ケツをこっちに向けろ

いいぞ…
自分で広げて奥まで
見せてみる

ぽあ
ぽあ

へへ…いい色
してるじゃないか



そのまま動くなよ…

ズ
ズ
ズ

ほーれ
入ってくぞお

グ
グ
グ

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

びゅ
びゅ
びゅ

お…おおっ…
あーいいわこれ…

中々具合がいいぜ
あんたのマンコ

ズ
ズ

と言っても
聞いてないか



おおっ...ほれっ
マンコ絞めろっ

くおお...
いいぞお!



射精すっ...射精すぞっ!

一番奥奥で
受け止める!



よし...
そろそろ射精すからなっ
締め付けサボるなよっ



ううっ!



ほら
こっちに来いよ

ふううう...悪いな
勝手に使わせて
もらって

ぬ
ぽっ



あー...
射精る射精るっ!

どくどく
どくどく



舌を使って丁寧に
舐めるんだぞ

うっ...! おおっ!
いいぞお

かき
ぬ
はる



口で綺麗にして
くれねえかな

お前のマン汁で俺の
チンポ汚れちまったよ



オラッ
射精すぞっ!



よし...
もっと激しく吸いつけ

くっ...いいぞおっ



ん?



じゃあ折角だから
少し授業を楽しんで
やろうか



ふいー...あんまり激しく
吸い付くからまた
射精しちまったよ

ちゃんと全部
飲めよ

かっくん♡

よしみんな
今日は特別な
授業をするぞ

ほらお前達
もつと近くに寄って
しっかりと見るんだ

ちやんと全員
見ておくんのだぞ



今日は
女性の体の事や
子作りの仕方を教えていく

歴史を築く上で
子供を作るといふのは
とても大事だからな

この部分が
クリトリスだ

ここを刺激すると
気持ちいいんだぞ



奥の方に穴が
見えるだろう

ここがおちんちん
を入れる穴だ



ぱ



この奥に精子を
出すことによつて
子供ができるんだ

今日は実際にみんなに
精子を出してもらうからな

それじゃあ
私のおまんこを
触ってみてくれ

ちよつとずつ濡れて
おちんちんが入りやす
くなっていくぞ

うわ…
ちよつと湿ってる

せんせーお尻の穴
ヒクヒクしてるよ

ほら
気持ちよくなつて
濡れてきた

おお…すっげー
ぬるぬるしてる！

よおし
その調子だつ

それじゃあそろそろ
おちんちんを挿入
してみようか

ちよつと指を
入れてみてくれ

あ…ああ…

そく



おっ…おっ
この調子だ

そのまま奥までっ

うっ…ああっ

ズンズンズン

すいっ…



そうそう
そこに合わせて

そのまま
突き入れるんだ

この辺かな？

は…はっ

ぐぐぐ



いっ…おっ…おっ

せんせーの中に
出してるっ



いいぞっそのまま
出してしまえ

おっ…おっ…



ズンズンズン

きっ…おっ…おっ

よーし 皆終わった
ようだし、最後に
綺麗にしてやろう

えっ……あつ……！

うああっ！
すっ……吸いすぎだよっ

これじゃあまた
精子出しちゃうよっ
あつ……出っ……

くああっ……！せんせーの
お口の中に精子
出ちゃったよお！

こ……これだと子供
作れないんじゃ……
うあつ

ちゃんと術は
効いてるようだな

この調子なら
他の奴にも
効くかもな

それじゃあ次の
標的を探しに
行くとするか





おっ...おおっ
射精るっ!



ほい
口あけて

あー



よーしそのまま
待ってろよお

へへ...水分が無いと
薬も飲みにくい
だろうからな



ほら
こつちにケツ向けの
薬の効果確かめるぞ

ん...?こいつ
濡れてるのか

じわ♡

薬の副作用って
やつなのか?



くっ...ううっ...
全部出すまで
そのままだぞっ



よし飲んででもいいぞ

カクン♡

しっかり味わえよ

へへ…こんだけ濡れてるなら具合が良さそうだな

すぐに中出ししてやるぜ

まるで生きてるみたいに吸い付いてきやがるっ

よっ…うおおっ…

すっげ…絡みつくっ

射精を促すようになるのか？

このマンコならたっぷり射精できそうだ

こりやあ本当に一発で妊娠しちまうかもなっ

おっ…やべっもう出そっ

あっ…

うおおっ!?
すげえ絞まるっ!

キョウウ

キョウウ

くううっ
すっげー
吸い取られるっ

キョウウ

こりやあ数カ月後が
楽しみだなっ

キョウウ

あれ：私：
何してたんだっけ

はっ

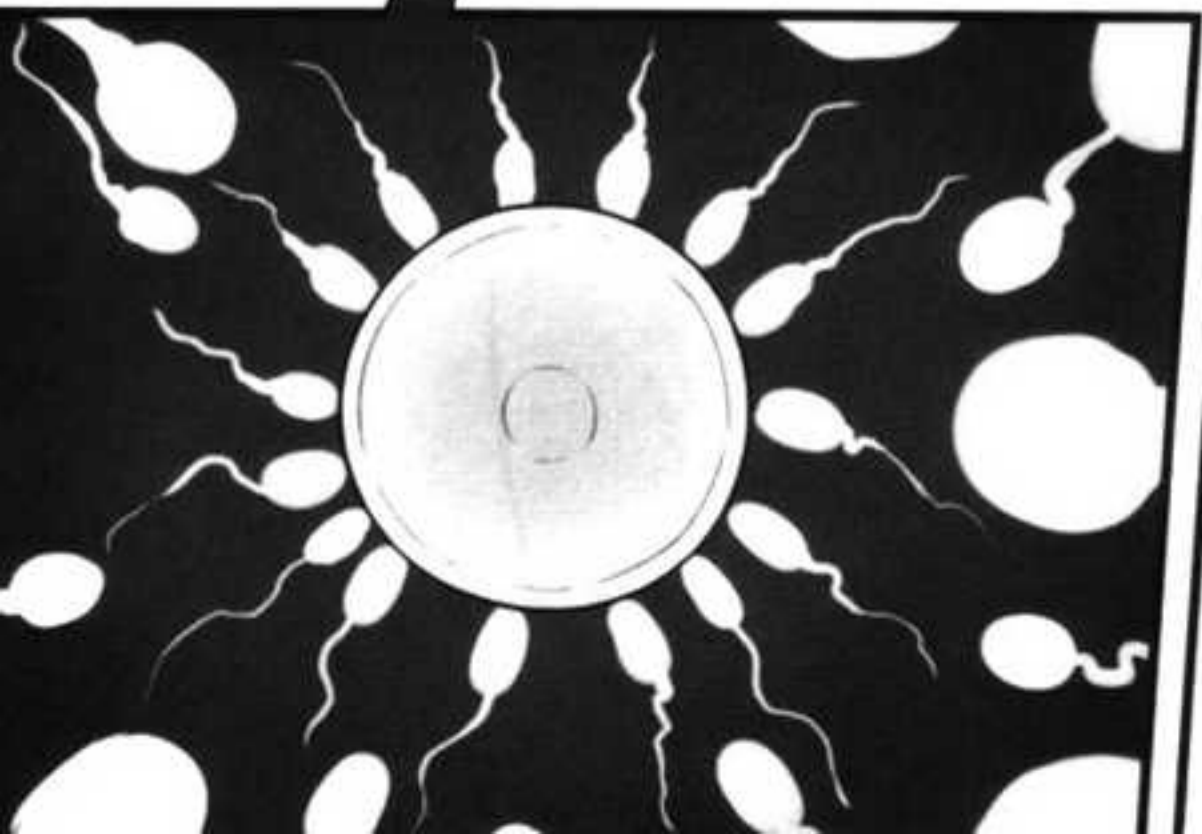
そうだ
早く帰らないと

ん：
何か体が熱いなあ

ハッ

ハッ

風邪でも
ひいたかな?



さて…次は
どうするか…

その人間さん
ちよつと
よろしいですか？

最近ここら辺に
化け狐が出る
らしいんです

人里で食事したあと
料金を誤魔化してる
らしいんです

天狗か…

何かご存知
ありませんか？

ちよつと
待ちなさい！

その人間は私が最初に
見つけたの！
私が先に取材するのよ！

それ多分
俺の事だよなあ

最近無闇に力を
使ってきたからな…
噂が立ってきたか

そして
もう一人きた…

危険だが二人
いっぺんに相手
してみるか…？

そいつの事なら
知ってますよ

まあ二人で仲良く
取材して下さい



どうかな？
俺のチンポの味は

んっ...しやぶりがいのある
良いちんぽです

取材しにきた
甲斐があったわね



おおっ！
飲んで飲んでっ！

あっ！
ずるっ...

しっかり味覚えて
記事にしてくれよ



いいぞっ
二人とも



それじゃあそろそろ
下の口の方で味見させて
貰いますね

ズル

んんっ…

どうかな下の口で
味わってみた感想は

それじゃ私のイキ顔
しっかり撮っておいて
下さいね はたて

いやー
最高ですね

しようがない
わねえ…

はあっ…これは…

ズクズクズク
良い感じ
ですねえ

ギク
ニ
ギク

なかなか良い写真が
取れたわね

カ
カ
カ

カ
カ
カ

カ
カ
カ





今日はこんなに
射精していただいて
ありがとうございます

はあ

はあ

さすがにやりすぎて
もう立てないわ

はあ...

はあ



今日の私達の痴態は
あとでちゃんと新聞にして
配りますので

ああ
楽しみに待ってるよ

風見幽香!

ん…?
あれは…まさか

相当力の強い奴で
かなり危険な妖怪
だと聞いている

流石にあれに手を
出すのは危険
すぎるか…?

まずい…

どうも敵意を感じると
思ったら人間とはね

私に何か
御用かしら?

こうなったらもう
やるしかないが…
果たして俺の力が
この妖怪に
通用するか…



わふあふいふい
んぽおはんへ

あつさり
効いてしまった…
何言ってるか分からん

ふあふあふあ
ふおほふえいほほ
ぶばぶえ

ふふ…催眠術ねえ…



こうしてバカみたいに
チンポに奉仕てはいるが
今のこいつの中では
これが勝ち組の行動だ

ほら舌出せよ
精液恵んで
やるからよ

わらひに
かへるとでも
おもったのかひら



今のこいつは
俺に奉仕することが
俺を圧倒する行為だと
思い込んでいる



うっ…おおっ
射精るっ!

そもそも人間風情が
この私に挑もうという
時点で無謀ね

人間が妖怪に
勝てる訳ないのに

でもほら…
幽香さんのまんこ

チンポを根元まで
啜ってるよ



何言ってるのよ
私が人間のチンポで
よがり狂うなんて
当たり前じゃない

だからあ…っ
この幽香の薄汚い
クソマンコにいつ…

たっぷいザーメン
排泄してくださいな



なるほどお
流石は幽香さんですねっ



それじゃあ俺も
このクソマンコ
使わざるを得
ないですよ

ふふ…当然でしょう



私くらいになると

ぐっ射精するぞっ



幽香のクソマンコに
射精するぞっ

ほーらお望みどおりたっぷり
射精してやったぞ



しっかりとマンコ締め上げて
ありがたく
ザーメン排泄されろよ



ほら幽香
お礼を言わないと
駄目だろ

はー
フゴ



はー...
出した出したあ

ほお
びん

お
ポ
オ

タ
ム

風見幽香ほどの妖怪を
ここまでできるなら
この力は誰にでも
通用するだろう



幽香の薄汚い
マスコにザーメン
たっふい
出して頂き

この力をうまく
利用すればいずれば

あいがとう
ございましたっ

は

幻想郷の全てを支配
することが出来るかも
しれない

あとがき

どうも、いつも切羽詰まってる梅王です。
今回もやはりギリギリでしたか何とか終われてよかったですね。
次の原稿こそは余裕をもって描きたいですね。
(でもこのギリギリ感が結構クセになる)

今回は久々の多キャラ本となりましたが如何だったでしょうか。
キャラのチョイスは適当にお気に入りキャラって感じです。
毎回言ってますがもっと沢山描きたかったですね。
因みに次の本も催眠本の予定です。
紅魔館本にする予定なので気合入れて描きたいですね。
催眠嫌いな方には本当に申し訳ないですが
頑張って描きますのでご辛抱ください。

と言うわけで次回は冬コミに参加予定ですのでよろしくお願いします。
それとここまで読んでいただきましてありがとうございました。

奥付け

サークル: 腹痛起こす
描いた人: 梅王
発行日: 2012/08/11
印刷所: ねこのしっぽ様
連絡先: katoukaiou@hotmail.co.jp
HP: <http://katoukaiou.x.fc2.com/>

腹痛起こす